



角田浜妙光寺山古墳

古墳まつり

日本海を渡る舟にとってのランドマーク、角田山。その中腹に長さ 50m ほどの古墳が確認されたのは、2019 年 9 月のこと。古墳へ至る山道も整備され、足を延ばす人も増えました。

今年の 4 月には、古墳見学会を企画しました。古墳から見渡す町並みや日本海、足元を彩るカタクリや雪割草の群生は、後世に残したい宝物です。

この度、新潟日報「未来のチカラ」プロジェクトの取り組みとして、「古墳まつり」を開催することとなりました。古き日の人々の暮らしに思いを馳せながら、地域の未来について考えるきっかけになればと思います。

葬送儀礼

首長の遺体を埋葬し、新しい首長を迎える儀式を再現します。巫女・新首長役の他、大人・子ども各十数名が参加します。



※新潟市東区の
牡丹山古墳
まつりの様子

日時

9月24日(土) 13:30~16:00

(※雨天の場合、25日に順延します)

場所

妙光寺境内 (新潟市西蒲区角田浜1056)

発掘模擬体験

砂の中から、レプリカの土器や勾玉を掘り出します。

勾玉づくり体験

ろうけき 蛸石という石を削って、勾玉を作ります。色を塗ることもできます。

火起こし体験

木の棒とロープを使った道具で、火起こしを体験することができます。

弓矢の的当て体験

弓と矢で、獲物に見立てた的を狙います。

鎧の試着体験

復元された鎧を着ることができます。

古墳見学

会場からやや険しい斜面を20分ほど歩きます。

※各種体験は申し込み不要・参加費無料
※新型コロナウイルス対策を徹底します。ご協力をお願いします。

角田浜に前方後円墳



海上交通の有力者埋葬か

新潟市西蒲区角田浜の急斜面に日本海沿岸部で、東北の前方後円墳があることが4日、分かった。岡山県倉敷市の古墳研究者、藤岡好一さん(31)が整理する、今回の発掘場所の北西に約4・5km離れ、角田浜から西田浜へ向かう尾根の先端部、標高100m程度の標本博文(60)が、古墳を築き上げたことが、海上交通に関係した有力者埋葬と推定された。海上交通に関係した有力者埋葬と推定された。海上交通に関係した有力者埋葬と推定された。



新潟日報

新潟西蒲区 日本海沿岸部で最北

※2020年4月5日付1面

主催：角田浜妙光寺山古墳まつり実行委員会、新潟日報社
共催：角田地区コミュニティ協議会、角田浜自治会、文化財保存新潟県協議会、新潟市
問い合わせ先：新潟日報社 総合プロデュース室
080-2156-9038 (中村)
角田地区コミュニティ協議会地域伝統部
090-2140-6401 (乙山)